

経営比較分析表（令和6年度決算）

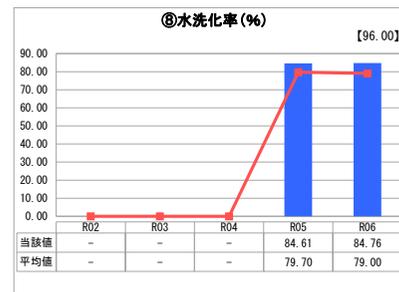
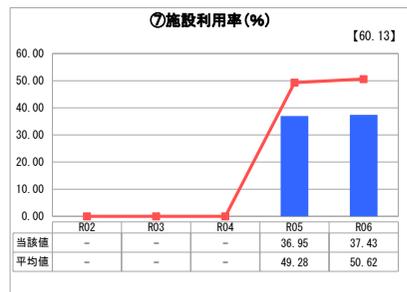
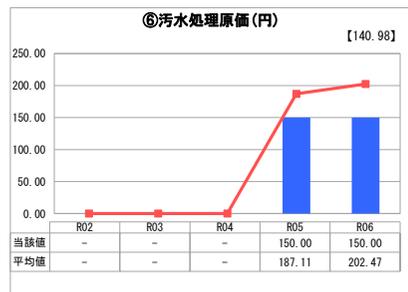
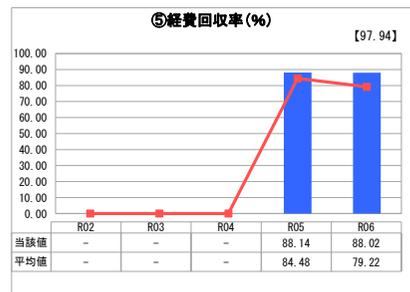
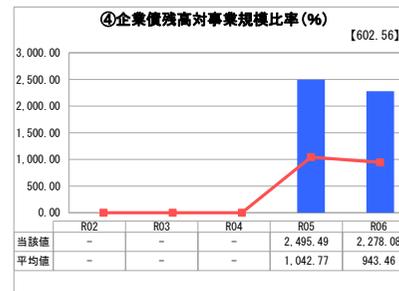
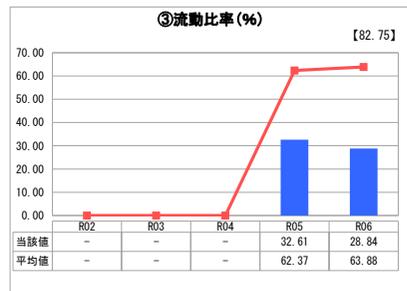
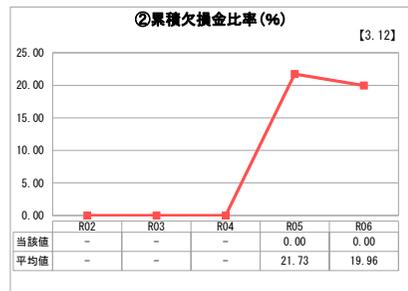
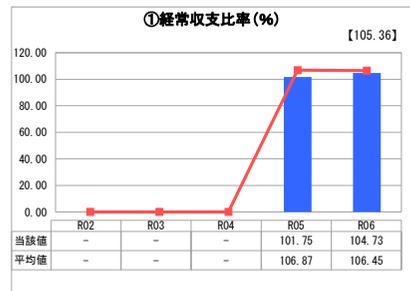
宮崎県 国富町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	63.72	41.53	109.62	2,552

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,243	130.63	139.65
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
7,534	2.57	2,931.52

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

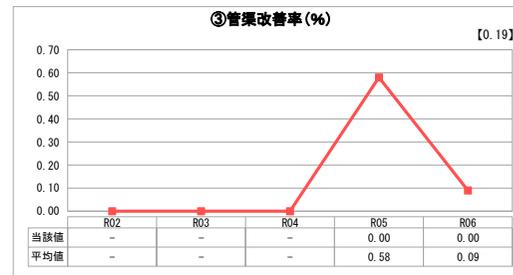
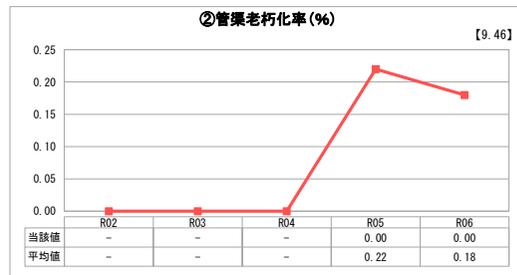
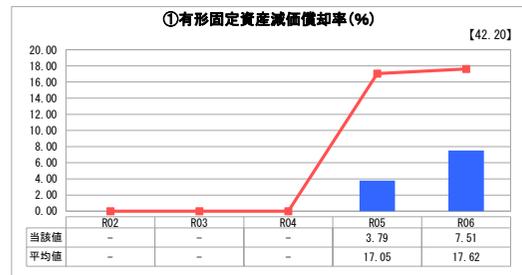
1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率は100%を超えています。人口減少により今後も増収が見込めないため、財源の確保が課題となっています。
 ② 累積欠損金は発生していません。
 ③ 流動比率は低い状況にありますので、資金不足に陥らないよう努めます。
 ④ 企業債残高対事業規模比率は、類似団体と比較すると高い状況にあります。今後は緩やかに減少していきます。
 ⑤ 経費回収率は100%を下回っており、料金水準の適正化が課題となっています。
 ⑥ 汚水処理原価は類似団体より低コストで処理することができています。引き続き経費の削減に努めます。
 ⑦ 施設利用率は全体計画区域の縮小の影響もあり、類似団体と比較しても低くなっています。
 ⑧ 水洗化率は増加傾向にはあります。今後は接続促進に取り組み、接続率の向上に努めます。

2. 老朽化の状況について

現在、機器類等一部施設については計画的に更新しています。また、管渠については老朽化対策が必要な状況ではありません。

2. 老朽化の状況



全体総括

厳しい事業経営が続いているなか、経費の削減を図るため、施設の維持管理等については、包括的民間委託に取り組んでおり、一定の効果が得られています。しかし、人口減少の影響や整備率が100%に達していることから、使用料の増収は期待できない状況にあります。さらに、物価上昇等の影響により維持管理費の更なる増加が見込まれ、今後も繰入金に依存する経営になることが予測されます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。